



現場レポート

シドニー事務所

福岡県国際人財育成事業の現地支援 ～学生がシドニーで海外ビジネス体験～

(一財)自治体国際化協会シドニー事務所 所長補佐 根木 勇也 (福岡県派遣)

福岡県の新事業について

2022年8月、福岡県および福岡県国際交流センターは「海外福岡県人会と連携した国際人財育成事業」として、県内の大学生など10人をオーストラリア・シドニーへ5日間派遣し、海外ビジネスを体験してもらう研修を実施しました。参加した学生たちは、オーストラリアにおける主要産業である「観光関連業」「不動産・貿易関連業」「飲食関連業」の3グループに分かれて、シドニー福岡県人会（福岡県出身者で構成された組織）の協力のもと民間企業計12社を訪問し、現場体験やレクチャーを通じて海外での事業や業務内容について学習しました。

研修初日（合同研修）

研修1日目は、参加者全員で現地の日本政府関係機関を訪問し、翌日以降の企業訪問に備え、オーストラリアについての基礎知識を身につけました。

最初にジェットロシドニー事務所を訪問し、オーストラリアにおける産業の特徴や、進出する日本企業の動向、日本との商習慣の違いなどを学習しました。次にクレアシドニー事務所を訪問し、オーストラリアの特徴的な多文化主義政策や人口トレンド、姉妹都市を中心とした日本との友好関係などについて学習しました。



クレアシドニー事務所における学習の様子

観光業グループの研修

オーストラリアは豊かな自然や生態系を有していることから、世界的にも観光地として人気が高く、観光客1人あたりの観光収入もトップクラスを誇ります。また、新型コロナウイルス感染症拡大前の2019年のオーストラリアからの訪日観光客は旅行支出額が約24万円と世界一であり、平均滞在日数も13日泊と多く、オーストラリア人は日本にとって重要なインバウンド顧客です。

観光業グループは、そうした特徴を持つオーストラリアにて事業を行っている航空会社や旅行事業者、ホテル業者、そしてJNTOシドニー事務所の計4団体を訪問し、現地の観光関連ビジネスについて学習しました。全日本空輸株式会社では、シドニー空港の業務エリアに立ち入りさせていただき、現地到着便・出発便に関わる空港業務全般を2日間にわたって現場体験したほか、同社シドニー支店において航空ビジネス事情のレクチャーを受けるとともに、現地旅行代理店へのセールスにも同行させていただきました。



シドニー空港における業務説明を受ける参加者たち
(全日本空輸株式会社での研修)

不動産・貿易業グループの研修

オーストラリアは積極的な移民受け入れによる人口増加や、世界的にも住みやすい都市としての人気の高さに



より、不動産市場が盛況です。また、石炭や天然ガスといった天然資源や農産物の豊かさにより、貿易産業も盛んです。

不動産・貿易業グループでは、現地で不動産業を行う Global Intelligence Management 社を訪問させていただき、海外での起業にまつわるお話を伺ったほか、シドニーの高級マンションの物件視察をさせていただきました。



不動産物件の視察を行った参加者たち
(Global Intelligence Management 社での研修)

また、貿易業については、商社や物流会社、保険会社、製造業者といった計5社を訪問させていただき、石炭輸出事業や、通関業務、海上保険などを横断的に学習したほか、製造業者の工場見学を行うことで、現地での事業を体感しました。



工場長から製造工程の説明を受ける参加者たち
(Daikin Australia Pty. Ltd. での研修)

飲食業グループの研修

オーストラリアは移民国家として有名であり、在留邦人も10万人超と多いことから、日本食を含むアジアの食文化への親しみが深く、日本食店も多く存在しています。

飲食業グループでは、福岡県に本社を持ち現地で飲食店を複数展開している2社と、おにぎりデリバリー事業者といった計3社を訪問し、現地の飲食ビジネス事情について学習しました。中でも Plenus AusT Pty. Ltd. では、同社が展開する店舗「YAYOI」でのホール業務体

験とマーケティング調査を実施させていただき、最終日に参加者が商品開発提案のプレゼンを行いました。



代表からプレゼンのフィードバックを受ける参加者たち
(Plenus AusT Pty. Ltd. での研修)

シドニー福岡県人会との交流

企業研修の最終日には、今回の事業実施にあたって全面的に協力いただいたシドニー福岡県人会の皆様と協力企業の方々との交流会を行いました。

研修が終わった参加者たちは、緊張が解けた様子で、現地で生活している方々の話を興味津々に聞く様子や、自身の将来について真剣に相談している様子が見られました。



シドニー福岡県人会の方々と参加者たち

さいごに

今回参加した大学生の中には、2020年初頭から蔓延した新型コロナウイルス感染症の影響により、入学時から通常とは異なる学生生活を余儀なくされ、さらに目指していた海外留学の予定が変わってしまった学生もいました。そうした中、今回の海外研修事業が実現できたことで、自身の将来に影響を与えるきっかけとなった参加者も多かったと思います。

クレアシドニー事務所では、こうした国際人財の育成を試みる日本の自治体を支援すべく、今後も現地の日本人コミュニティや民間企業との連携を深め、より充実した事業が実現できるよう努めてまいります。